

ペンギン倶楽部プログラムに参加するに当たって

ペンギン倶楽部のプログラムに参加する場合は事前打ち合わせが、コーチと個別に必要になる場合があります。

以下の事をお守り下さいませようお願いします。

事前打ち合わせは、当クラブ原宿事務所各ブルロビエで行います。(ご希望の場所で大丈夫です)

ペンギン倶楽部のプログラムへご参加の皆様へ

ペンギン倶楽部では、自然の中でのプログラムを企画、運営するうえで、参加する皆様の「安全」を最優先とし、常に危険への注意を払い、「安全管理」を徹底しています。

全てのプログラムは、安全という基盤があって初めて成り立ちます。

より高度なプログラムを行うためには、その基盤はより堅固なものでなければなりませんし、しっかりとした基盤があるからこそ、より高度なプログラムを提供することができます。

それらの安全は、参加の皆様の実長(技術の習得、体力の増進、強い精神力)や楽しさ、喜びを約束し、保護者の皆様の安心には不可欠なものと考えています。

ペンギン倶楽部の安全への取り組み(下記)になりますので、プログラム参加をご検討されている方は、ぜひご一読ください。また、ご参加にあたりましては、参加者様と保護所様ともに十分ご理解いただけますようお願い申し上げます。

はじめに

ペンギン倶楽部会員【ナユキスイミングクラブ(以下NSC)会員とそのご家族、NSC会員OB、NSC短期講習会参加者、ペンギンプログラム参加者】の方々の、体力や性格などは引率コーチが把握しています。

引率コーチが子供たちの性格を知っているからこそ、どの程度まで頑張らせて良いのか。手を差し伸べてあげるベストタイミングはいつなのか。などの精神面でのサポートができます。それだけでなく、楽しさのあまりに興奮をしまい、つい危険な行動を取ってしまうこともあります。事前に危険を察知することも可能であり、安全面をしっかりとみとめることもできます。

また、参加者とコーチとの間にも信頼関係がありますので、参加者は普段と同じように力を発揮することができます。

ところが、初めて参加する方の場合には、初めて会うコーチと、初めての場所へ行き、初めての仲間と一緒に過ごす、初めてづくしの不安の大きい研修プログラムとなっております。

また保護者様にとっても、ペンギン倶楽部のコーチ陣がどういった人たちなのかかわからないまま不安の中、お子様を託すことになってしまいます。

そう言った不安を解消し、安心してお子様を預けていただき、参加するお子様も、このコーチなら大丈夫！と安心して参加して頂きたいと思えます。

そして、貴重な時間とお金を割いて参加いただく研修プログラムを、より実りある素晴らしいものにしてください。

そのために、研修プログラムへ参加される前にミーティングする時間を設けていただきたいと思います。

	初参加の場合		以前参加した事がある場合 (日帰りでも一泊以上でも)	
	以前の参加から1年以内	以前の参加から1年以上経過して参加	以前の参加から1年以内	以前の参加から1年以上経過して参加
スイミングクラブ会員の方	事前打ち合わせは不要ですが、不安のある方は連絡を下さい。他人を交えず、15分程度の参加者本人と保護者の方と引率のコーチによる、三者での事前打ち合わせが出来ます。	事前打ち合わせは不要ですが、不安のある方は連絡を下さい。他人を交えず、15分程度の参加者本人と保護者の方と引率のコーチによる、三者での事前打ち合わせをお願いします。	他人を交えず、15分程度の参加者本人と保護者の方と引率のコーチによる、三者での事前打ち合わせをお願いします。	他人を交えず、15分程度の参加者本人と保護者の方と引率のコーチによる、三者での事前打ち合わせをお願いします。
①スイミングクラブ会員以外の方で日帰りプログラムへの初参加の場合	以下のとちからかを選択して下さい	以下のとちからかを選択して下さい	BEST:	BEST:
	先ず日帰りプログラムへ参加して下さい。その時は事前の上記のように3者によるお話しを15分程度させて下さい	先ず日帰りプログラムへ参加して下さい。その時は事前の上記のように3者によるお話しを15分程度させて下さい	BETTER:	BETTER:
②スイミングクラブ会員以外の方で1泊以上のプログラムへの初参加の場合	他人を交えず、15分程度の参加者本人と保護者の方と引率のコーチによる、三者での事前打ち合わせをお願いします。	他人を交えず、15分程度の参加者本人と保護者の方と引率のコーチによる、三者での事前打ち合わせをお願いします。	他人を交えず、15分程度の参加者本人と保護者の方と引率のコーチによる、三者での事前打ち合わせをお願いします。	他人を交えず、15分程度の参加者本人と保護者の方と引率のコーチによる、三者での事前打ち合わせをお願いします。

ペンギン倶楽部の日帰りプログラムに参加することができるのでしたら、それが一番良い方法です。一日と一緒に過ごすことで、お子様の性格や体力などを知ることにつながり、お子様もコーチの人物や仲間を知る貴重な1日となります。

または、練習プールへお越しいただき、お子様の性格や体力、気になることなどを保護者様、お子様、コーチの三者で相談しながら、より良い合宿となるよう進めていきたいと思っております。P4を参照ください。ペンギン倶楽部の活動コンセプトはホームページからご確認ください。「新ナユキ」と検索してください。の予定などもございますので、ぜひ、ご覧ください。

安全への取り組み

① 人数確認

安全管理の基本であり、いかなるときにも、人数確認を行い参加者全員の把握を行います。また、活動中は参加者の単独行動は取らずに、必ず複数で行動するようにします。

② 健康管理

親元を離れての宿泊プログラム、子供たちはワクワクドキドキ胸を躍らせながらも大きな不安を持って参加しています。そういう心理状況では、思わぬ発熱や体調不良を訴えてしまう物です。そういう場合にも迅速に対処できるよう、常に参加者の表情や態度に注意を払い、参加前日、合宿中の起床時、消灯時に体温測定を行います。また、感染症予防のため、食事の前には手洗いとうがいを実施するように義務付けています

③ コミュニケーション

ペンギン倶楽部の合宿は、約参加者6名に引率コーチが1名つく、少人数での合宿です。その分、参加者と引率コーチのコミュニケーションが密となり、参加者一人一人にきめ細かく対処でき、仲間外れやいじめなどが無く、参加者同士が協力し合える、心地よく合宿を過ごせる環境を作ることができます。

④ 事前に危険箇所や危険な行動の説明

プログラムを実施する前に、活動中の危険について説明をします。それにより、自分の身を自分から危険を遠ざけることにつながります。また、一緒に活動する仲間にも意識が向けられます。

例) 海でのプログラムの場合には、離岸流、地形の変化、熱中症などの説明

⑤ 活動中のミーティング

活動中は毎日コーチミーティングを行います。参加者の体調、活動中の様子などをコーチ間で共有します。また、危険箇所などの再確認と発見、各コーチが感じた危険な行動、ヒヤリ・ハットも共有し、事故が起こらないように努めます。

⑥ 自然の中で安全にプログラムを行うために 避難訓練

活動中は、プログラムが安全に実施できるのか否かを気象状況を基に的確に判断します。もし、参加者の安全が確保できないと判断した場合には、プログラムの実施場所の変更、プログラムの変更、順延をいたします。

自然環境は刻一刻と変化します。例えば、海には潮の満ち引きがありますし、川の下流で雨が降っていても上流で豪雨が降れば鉄砲水が起き、雪山には雪崩などがあります。常に自然の変化に目を見張りながら、安全を第一にプログラムを実施します。万が一、地震などの災害が起きた時に備え、参加者が無事に避難できるよう避難訓練も行います。海でのプログラムの場合には、津波から身を守るための訓練も行います。

⑦ 活動中の体調不良やケガの場合

万が一、体調不良になってしまった、ケガをしてしまった場合には、保護者様にご連絡をいたします。プログラム参加申込書に連絡先と緊急連絡先を必ずご明記ください。参加者の応急処置等を最優先いたしますので、保護者様へのご連絡が病院等受診後になることもありますので、ご了承ください。

保護者の皆様へのお願い

上記のようにペンギン倶楽部では、参加者の皆様が、楽しく貴重な体験ができるように安全を第一に考えてプログラムを実施しています。プログラム活動前には、体調を崩さないように、睡眠と食事をしっかりとって、万全の体調でご参加ください。

参加者、保護者、コーチの三者で相談しながら成長を目指していただけるのがペンギン倶楽部です。ご不明なことがありましたらお気軽にご相談ください。